社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和07年02月03日

11 2	5月午総口罡	開計画 例次:女主文的	<u> 17</u>						~	和07年02月03日
計画の名	3称 津波対策まち	づくり計画(第2期計画)(防災・安全	:)							
計画の類	明間 令和06年	度 ~ 令和07年度 (2年間)						重点配分	付象の該当	0
交付対	象 伊豆市							·		
計画の目	目標 伊豆市中心部	3において、地震・洪水等緊急時の避難場	所が整備されていないため、	防災機能を備えた公園を豊		<b>3</b> .				
全体事	業費(百万円)	合計 ( A + B + C + D )	681 A	681 B	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合C/(A+B+	C + D )	0 %
				計	画の成果目標(定量的指標)					
番号								定量的指標の現況値及び目	標値	
шЭ	定量的指標の定義及び算定式						当初現況値	中間目標値	最終	<b>終目標値</b>
							(R6当初)		(R7末)	
1	市中心部(旧修善	寺町)の住民の緊急避難場所のカバー率	を99%にする。							
		寺町)の住民が緊急避難できる割合					35%	%	99%	
	市中心部(旧修善	寺町)の緊急避難場所カバー率 = 緊急避	難場所から2km圏内の人口	]×整備進捗率/市中心部(	(旧修善寺町)の人口(R3.3現	生14,038人)				
							T			
								1		
							I	_		

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	0	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
伊豆市国土強靭化地域計画に基づき実施される要素事業: A-13												

A 基幹事業																		$\overline{}$
A 奉针事表 ————————————————————————————————————	$\top$	事業	地域	交付	直接	T	$\overline{}$	$\top$	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事当	生宝旅	間間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
┃   基幹事業(大)	番号	種別	種別	I			種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名							
21131111	" -					 される効果					7.5.3	1				( )		) I I
		備考																
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	伊豆市	直接	伊豆市	-	-	地区公共施設等整備	防災公園整備	伊豆市					681		-
				1		.1						1					-	
							-										-	
							$\top$				小計					681		
		1				.1						1						
	_					T	$\top$				合計					681		
			<u></u>									1						
					$\top$	$\overline{}$	$\top$	$\overline{}$										
												1						
						T	$\top$	T										
			[															
				$\Box$	$\top$	T	$\top$	T								<del></del>		$\top$
		<del>                                     </del>		T	$\top$	$\overline{}$	$\top$	T	T			1				<del></del>		$\top$
		+		T	$\overline{1}$	$\overline{\mathbf{T}}$	$\top$	T				1	Π			T		$\top$
	<u> </u>	<del>                                     </del>		$\overline{}$	$\top$	T	$\overline{}$	$\top$				T	Π					
																	<u> </u>	

1

案件番号:

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

				(十位・ロババン)
		R06		
	配分額 (a)	193		
į	計画別流用増 減額 (b)	0		
	交付額 (c=a+b)	193		
Ī	前年度からの繰越額 (d)	316		
	支払済額 (e)	373		
	翌年度繰越額(f)	136		
	うち未契約繰越額(g)	0		
	不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%		0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				